

職員の感染防止について

勤務前には体温測定と症状確認を行い、発熱や症状がある場合には勤務せず PCR 検査を行っています。検査が陰性でも解熱と症状改善を確認後に勤務しております。勤務中は、患者さんが感染しないよう正しくマスク着用出来ているかを確認し、職員自身は眼の保護とサージカルマスク着用を行い感染防止に努めています。

また、手指衛生が徹底できるように以前から手指消毒を適切なタイミングで行えるよう取り組んでまいりました。引き続き職員が感染しないよう努めてまいります。